



生徒会役員の立案で、朝7時40分から7時55分の間、あいさつ運動と並行して能登地震の被災者に対する義援金の募金活動を行っています。1か月经ち、ようやく復興作業が進み出したようですが、被災された方々は今も避難所で不自由な生活を送っています。自分たちにでき



ることは何かを考えて、募金活動をしようと思立ったそうです。

現地に行ってボランティア活動をするのは現実的に難しいですが、自分たちのできることとして、少しでもいいので募金活動に協力してほしいなと思います。

6日 公立高校の育成型選抜試験が行われました。

私自身が2年間小学校で勤務をしていたため、昨年からはまった育成型選抜についてよく分かっていなかったのが調べてみました。これから高校調べをする2年生はもちろん、1年生にも参考になればと思います。

育成型選抜には「活動重視枠」と「実績重視枠」があります。

「活動重視枠」	「実績重視枠」
学習や部活動など、中学校での活動全般を重視する選抜	競技力や大会成績など、中学校での部活動等の実績を重視する選抜
各高等学校が定めた運動分野と文化・ポリシー分野で募集をします。	教育委員会が指定した運動部指定競技と文化部指定分野で募集をします。
「調査書」と「学力検査」を重視します。	「活動記録」と「実技等」を重視します。
「活動記録」が必要です。	「調査書」が必要です。
「実技等」と「面接」のうち少なくとも一つを実施します。	「学力検査」があります。
	「面接」を実施する場合があります。

「活動記録」・・・大会等の成績などを記録したもので、受験生が作成
「調査書」・・・教科等の成績などを記録したもので、中学校が作成
参考) 本年度、実績重視枠のある近くの高校は、

吉野川高校(男子ボクシング)、脇町高校(女子ソフトテニス)、阿波高校(男子柔道)、つるぎ高校(男子ソフトテニス)となっています。



それぞれの高校にスクール・ポリシーが策定されています。スクール・ポリシーとは各高等学校等における教育活動の指針となるつぎの3つの方針のことです。

- ・育成をめざす資質・能力に関する方針
- ・教育課程に関する方針(特色ある教育課程)
- ・入学者の受け入れに関する方針(志願してほしい生徒像)



同じ普通科でも、高校ごとに特徴があります。スクール・ポリシーについては一般選抜試験の面接試験で質問されることもあるそうです。しっかり調べておきましょう。